

## 乳房の傾斜(体型の線形審査項目)の現状

乳器の形状は特にロボット搾乳で作業効率に影響すると考えられます。体型審査の際に評価される乳器に関する主要な線形形質のうち、「乳房の傾斜」は、まだ遺伝的能力評価が実施されていません。

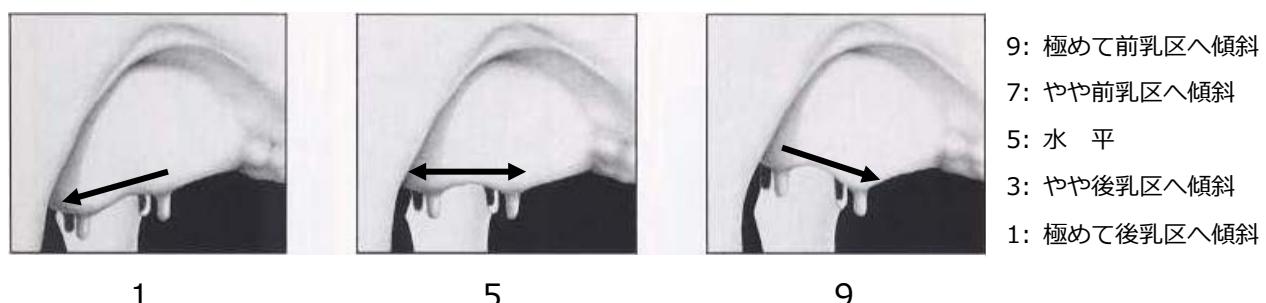


図1. 乳房の傾斜の体型審査基準

審査記録(図1)から、生年ごとの平均値の推移を図2に示しました。スコアの平均は5程度ですが、僅かな増加傾向があり、傾斜が前方向である個体が増えていることを示しています。また、スコアの度数分布(図3)をみると前後どちらの方向においても強い傾斜のある個体は少ないようです。このことから、現状では多くの個体の乳房は水平に近い状態にあると思われます。しかし、過度な傾斜はロボット搾乳時の効率に悪影響を及ぼすと考えられるので、交配時の目安となるよう、新しい遺伝的能力評価の項目として乳房の傾斜を令和4年度中に追加する予定です。

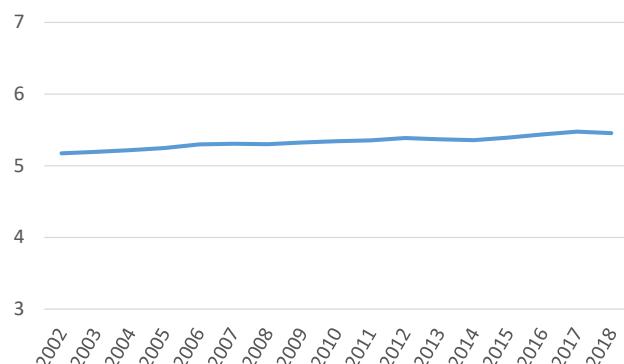


図2. 生年ごとの平均値の推移

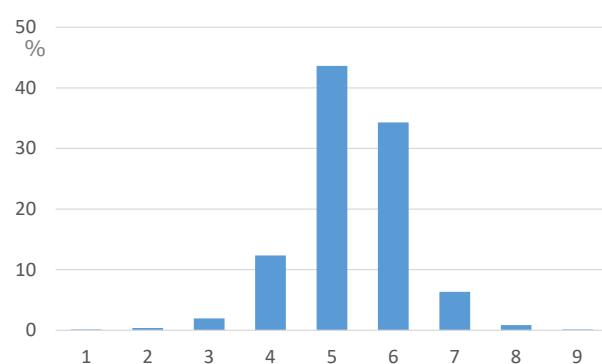


図3. スコアの度数分布